

### 統幕作成の

中谷元・防衛相は19日の参院平和安全法制特別委員会で、安全保障関連法案の成立を前提に防衛省制服組の統幕僚監部が作成した内部資料について、国会で追及されるまでの約3カ月間、内容を把握していなかったと明らかにした。「資料を確認したのは(11日の)委員会提示された時だ」と述べた。資料に法成立時期を「8月」と記していたことに関し「作成時の報道を踏まえ、仮の日程を記述した」と釈明した。野党は文民統制を逸脱し、国会軽視と批判を強めた。(2面に関連記事)



中谷防衛相

中谷氏なせ8月成立としたのか」といふ南シナ海での情報収集によることだ。中谷氏は、政権が8月の成立を目指しているとした新聞報道を示し「最も早い場合に対応しなけりば」と(統幕が)考えていると述べた。中谷氏は「国会で『今後の課題だ』と答弁しており、その範囲内だ」と反論した。大野氏は「統幕が国会を無視して勝手に日程をつく

り、防衛相は確認していない。これが文民統制なのか」と非難。小池氏も「中谷氏や安倍晋三首相の責任は重大だ」と訴えた。大野氏は、資料には海外の邦人救出に関する計画

## 武藤議員が離党届

自民 武藤議員が離党届を提出し、執行部に離党届を受

理する方針。安倍晋三首相は、離党届提出について仕

自民党の武藤貴也衆院議員(滋賀4区)は19日午後、受け、執行部に離党届を提出した。トランプについては野党が批判を強めており、国会審議にも影響しそ

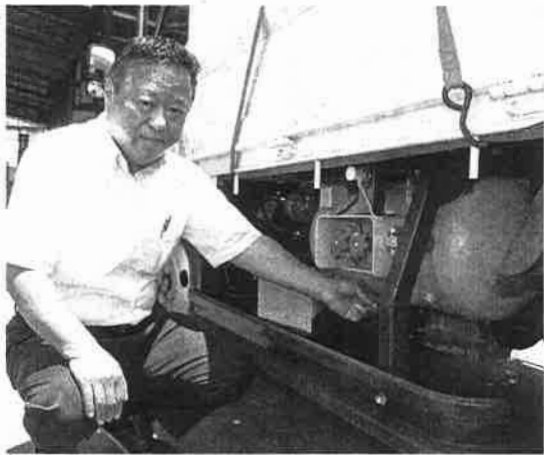


武藤貴也議員

方がなえること知人に持ち掛けた。23人が計約4千万円を武藤氏の政策秘書の口座に振り込んだが、株は購入されず、出資金の一部は戻っていないという。(2面に関連記事)

武藤氏は当選2回。7月30日にツイッターで、安全保障関連法案に反対する学生らのデモをめぐり「戦争に行きたくない」という極端な利己的思考」と投稿し、野党だけでなく与党からも非難する声が上がっていた。

# 県のお墨付きが最多



軽油・LPG併用車の開発で県の経営革新計画に承認されたエフ・ケイメカニックの古川克己社長

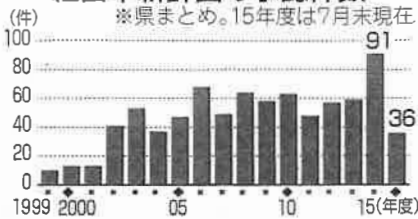
## 中小企業の新商品・サービス 事業承認する「経営革新計画」

中小企業が新たな商品やサービスに基づいて事業計画を組み立て、大分県が承認する「経営革新計画」の件数が増えている。2014年度の承認件数は91件で、1999年の開始以来で最多。前年度比で3割増となった。人口減少で市場規模が縮小する中、県の評価を「武器」に新たな成長への手掛かりにしようとする企業が多くなった。県と商工団体、金融機関といった支援機関もサポートを手厚くしている。

自動車整備・販売のエフ・ケイメカニック(大分市)は昨年度、トラックやディゼル車を改造し低燃費の軽油・LPG併用車を開発。今年2月、県信用組合の支援を受けて策定した経営革新計画が承認された。県の補助金を活用し、広報費などに充てる予定だ。「従来型の自動車整備だけでなく成長するのは厳しい。開発車は運送業者やガス会社などでニーズがあり、ニッチ(隙間)産業として地道に受注を増やしていく」と古川克己社長(59)。計画承認で信頼度が高まり、県内外への売り込みが円滑化しているという。

### 前年度比 3割増の91件に

経営革新計画の承認件数 ※県まとめ。15年度は7月末現在



県内の商工会議所や商工団体は13年度から、経営指導員らによる各企業への巡回指導や経営革新計画の承認などの目標件数を設定・公表している。県は14年度、県内10商工会議所で説明会を開催。本年度は承認企業への補助金を上限200万円と増額させた。増加の背景にはこうした支援の充実もあり、本年度も7月末までに36件が承認済みだ。

支援機関からは「創業者から経営を引き継ぐなど、新たな成長の柱を見つけてよ」と真剣な経営者が多い(昨年度に9件の計画承認を支援した大分商工会議所)との声がかかる。計画に沿った設備投資や商品開発が進むためのフォロアップが重要な課題となっている。(吉良政宣)

経営革新計画承認企業制度は、中小企業が新商品やサービスなどの事業計画(3~5年)を策定し、国や都道府県が承認すれば、政府系金融機関の低利融資や各種補助金を受けやすくなる。行政機関や商工団体、金融機関などが策定を支援。大分県内の承認企業約6割が付加価値延伸比率(3年間の場合9%以上)などの目標を達成している。

武藤氏は離党届提出に關し「(ツイッターの)発言でも迷惑をお掛けしたばかりだ。今回はプライベートルの件で、さらに党に迷惑を掛けていることを心苦しく思う」とのコメントを発表した。谷垣氏は19日朝、公明党の井上義久幹事長と会談し、事実関係を把握して報告する考えを伝えた。出席した公明党の大口善徳副委員長は記者団に「本人が説明責任を果たすべきだ」と述べた。

教えて! ぶんぶん [大分県]



姫島散策③ 黒曜石の産地なの? どのページかな こたえを探してね

ぜひ、2面をお読みください

トキワグループ全店共通 現金ポイントカード 「ルッチャ!」 会員募集中!

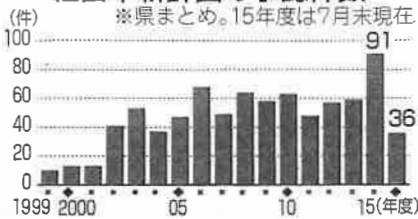
中小企業の新商品・サービス 事業承認する「経営革新計画」

中小企業が新たな商品やサービスに基づいて事業計画を組み立て、大分県が承認する「経営革新計画」の件数が増えている。2014年度の承認件数は91件で、1999年の開始以来で最多。前年度比で3割増となった。人口減少で市場規模が縮小する中、県の評価を「武器」に新たな成長への手掛かりにしようとする企業が多くなった。県と商工団体、金融機関といった支援機関もサポートを手厚くしている。

自動車整備・販売のエフ・ケイメカニック(大分市)は昨年度、トラックやディゼル車を改造し低燃費の軽油・LPG併用車を開発。今年2月、県信用組合の支援を受けて策定した経営革新計画が承認された。県の補助金を活用し、広報費などに充てる予定だ。「従来型の自動車整備だけでなく成長するのは厳しい。開発車は運送業者やガス会社などでニーズがあり、ニッチ(隙間)産業として地道に受注を増やしていく」と古川克己社長(59)。計画承認で信頼度が高まり、県内外への売り込みが円滑化しているという。

### 前年度比 3割増の91件に

経営革新計画の承認件数 ※県まとめ。15年度は7月末現在



県内の商工会議所や商工団体は13年度から、経営指導員らによる各企業への巡回指導や経営革新計画の承認などの目標件数を設定・公表している。県は14年度、県内10商工会議所で説明会を開催。本年度は承認企業への補助金を上限200万円と増額させた。増加の背景にはこうした支援の充実もあり、本年度も7月末までに36件が承認済みだ。

教えて! ぶんぶん [大分県]



姫島散策③ 黒曜石の産地なの? どのページかな こたえを探してね